

# 講演

# 台風や大雨に備えて ～防災気象情報 利活用のススメ～ (第110回月例会)

近年の台風や豪雨によりもたらされる災害は、社会生活に甚大な影響を及ぼし、河川の氾濫や土砂崩れなどが各地で発生しており、物の被害にとどまらず、人命をも危険な状態となる場合があります。

気象庁では、こうした危険を回避するうえで重要となる防災気象情報を、よりシンプルでわかりやすい情報として一般市民に伝え、防災気象情報のより一層の利活用に向けた取組を実施すべく関係機関や学識経験者等による検討を行っています。

今回は、こうした取組について、神戸地方気象台から講師を迎えて講演していただきます。

## ■講師

神戸地方気象台 次長 熊谷 達也 氏

## ■開催日時

令和6年7月22日(月) 15:00～16:00頃まで

## ■開催場

神戸市中央区東町115番地 神戸市中央区文化センター 10階  
1001-1002会議室(定員 50名)



## ■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会(担当: 渡川又は藤原)  
電話 078(332)2035

**入場無料 (定員50名)**

日本海事センター



補助事業